

石屋工務店 かわら版

令和7年5月8日発行

第258号

貸家の物件
改裝工事中です



- ★鳴滝の物件 売り土地販売中です。
- ★上賀茂の物件 着工しました。今春竣工です。
- ★下京の物件 銀行へ融資が下りました。具体的な話に入っています。
- ★東大阪の物件 完成致しました。
現在外回りの工事中です。
- ★上賀茂の物件 キッチン入替のプラン中です。
- ★薬師山の売り土地 売却開始いたしました。
- ★伏見区の物件 水廻りの改修完了しました。
- ★岡崎の物件 プラン提出致しました。
- ★一ノ井町の物件 不動産の売却を依頼されました。
- ★南丹市の物件 着工しました。
- ★右京区の物件 改装の打ち合わせに入りました。

現場報告



石屋工務店

〒603-8474 京都市北区大宮薬師山東町47-5

建設業/京都府知事(般-5)第31625号 インテリアコーディネーター登録店

TEL シックニ イシャサン
075 492-1483

<http://www.kyoto-deseo.co.jp/>

粹人 石屋の多趣味人生

その232

ゴールデンウイークが終わりました。今年は色々と忙しく過ごさせていただきました。当社のお休みは十一日間の長期休暇でしたが、曆通り休める訳も無く、度々会社へ行つていきましたが、忙中閑ありで、度々隙間を縫つて用事を色々とさせていただきました。初日は、毎年ですが家の大掃除です。窓全開にして掃除機をかけ、拭き掃除をしました。ついでに衣替え。冬物は全て片付け、夏物に入れ替えました。それからカーペットの掃除。カーペットを外に広げ水道の水で洗い流します。これも気候の良い時にしかできませんし、一日で無事乾燥しました。

二日目は鹿の片足をいただいたので、燻製の製作。モモ肉をばらして、適度な大きさに切り、塩胡椒をたっぷりつけ、燻製にします。今回が初めてでは無く、実は二回目で、初回はかなり手こずりましたが、今回は要領よくさばけて、大量の鹿の燻製が完成です。桜のチップで燻し、多少火を通すために温燻としました。

火加減を見ながら約二時間、きれいに燻した鹿肉の完成です。鹿肉は油部分がほとんど無く、赤身のさっぱりとした燻製に仕上げります。社員さんも手伝いに来てくれました。

間前から腰に痛みを感じていたのですが、何とか草刈り機を振り回す事が出来、家の周りだけでは無く、道路やガードレール、周り迄も五年目となると、かなり手馴れて、障害物のギリギリまで攻める事ができました。

その後、天気の良い日は草刈り三昧です。数週間前から腰に痛みを感じていたのですが、何とか草刈り機を振り回す事が出来、家の周りだけでは無く、道路やガードレール、周り迄も五年目となると、かなり手馴れて、障害物のギリギリまで攻める事ができます。

その為、仕上がりが断然違い、短時間で要領よくできるようになっています。また、マメに草刈りをしてると、草自体が小さいため、力もなく、満遍なく刈れるのも良いものです。

草刈りはやつた成果がすぐ見れて、達成感が半端なくあります。

事故があると、渋滞しますし、特にジャンクションのあたりですと、かなり手前から渋滞が始まつて、なかなか目的地に到着できませんが、30キロくらいですと進む渋滞は、もしかしたら間に合うかもと、希望を持ってしまいます。

でも、間に合いませんでした。渋滞が発生したら早めに道を変えようと思いました。

4月からゴールデンウイークの連休にかけて、交通事故をたくさん見ました。有料道路のジャンクションの合流付近でだけでは無く、道路やガードレール、周り迄も五年目となると、かなり手馴れて、障害物のギリギリまで攻める事ができます。

（思考渇）私は本来、便利なスマホを持つのを拒んでいましたが、現代で仕事をする上では必需品なのでシブシブ使っています。が、家に帰ると一切使用していません。「今を生きる」ことに集中すると幸福感が増すという真理を教わり実体験している。（思考渇）私は本来、便利なスマホを持つのを拒んでいましたが、現代で仕事をする上では必需品なのでシブシブ使っています。が、家に帰ると一切使用していません。「今を生きる」ことに集中すると幸福感が増すという真理を教わり実体験している。

今 年 の G W

石屋 紀次

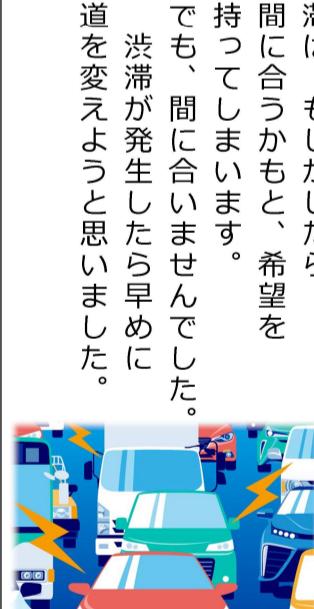
高速道路での事故渋滞

高野

「デジタルデトックス効果は抜群！」 多胡

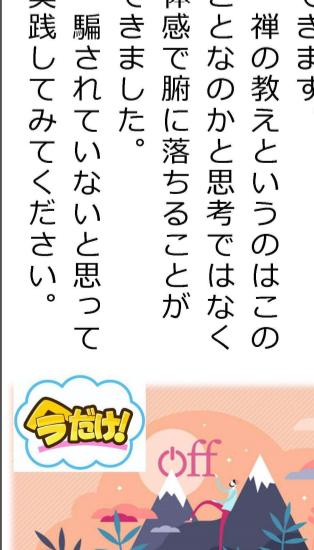
デニムの違い

安田



ライタップ

岡本



最近は楽なのでストレッチデニムばかり履くのですが、デニムの違いについて調べてみました。

昔からある綿100%デニム、タテ糸、ヨコ糸共に100%綿素材を使用し、インディゴ染色したタテ糸と、染色していないヨコ糸を織つた綿織物です。

始めは固い着心地ですが、着用して、こすれば柔らかになります。引つかたり、洗濯を重ねる事で、染色されたインディゴが褐色して、色落ちが発生し、柔らかな着心地になり、体に馴染んでいき、色落ちなどを含めたデニムの味を長く楽しめます。

それに対して比較されるのがストレッチデニムです。一般的にはタテ糸には綿100%を使用し、ヨコ糸に5%や10%など着心地に合わせてポリウレタンという化学繊維を混ぜて作る事で、生地のヨコ方向へのストレッチ性が生まれ、買ったすぐから柔らかで着やすいデニムです。

ありますが、経年劣化が

段下まで続いてました）

その日は風もなく、臥龍池に映し出された景色が本当に綺麗でした。夜間のライトアップは幻想的な空間なので、ひと時ではあります。

次は紅葉を見に行きました。